

# みやけの風

## 第 246 号

平成17年(2005年)10月29日(土)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア・市民活動センター 気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmppo.org

朝夕がすっかり涼しくなり、<風の家>ではいろいろに火を入れみんなで楽しんでいます。来週はもう11月。春から夏にかけて、三宅島島内で展開してきた『三宅島帰島支援ボランティア活動』の一区切りとして、ボランティア派遣団体や協力くださった方々、参加ボランティア皆さんにお声をかけ、23日(日)事業報告会をしました。当日は200名を超える方が参加してくださいました。「ほんとうのやさしさとはなにか」、そんな思いのあふれる報告会でした。

### みんなの声

#### 三宅島帰島支援ボランティア活動 事業報告会に参加して

10月23日(日)に行われた事業報告会で、活動報告のビデオが上映された時、こんなに多くのボランティアさんが、生活の場を整えるお手伝いをしてくれていたんだと驚きました。そして作業をしながら、その家族と明るく接している姿に、胸が熱くなりました。

4年半の避難生活の中で、島民電話帳を作成したり、9回にもわたる島民集会を実施したりすることを通じて、「こんなに安心できる人間関係が出来ていたんだ」とつくづく感じたのです。

そして『帰島支援ボランティア』は終了し、引き続き第二期事業として、『みやけしま<風

の家>』を立ち上げました。

「『みやけしま<風の家>』に関わっている島民の方々を紹介します」ということで、参加者の前に立って驚きました。懐かしい顔 顔 顔 涙が出ないのが不思議なくらいでした。

懇親会の席でも話が弾みました。久しぶりに会うことが出来た嬉しさで、誰もが握手、握手で再開を喜び合っていました。三宅島支援センターのボランティアをした方たちの固く結ばれている人間関係を見ることが出来て、嬉しかったです。

最後に、あの活動報告のビデオをみんなに見せてあげたいと思いました。

(阿古 鈴木 則子)

### ～ みやけしま 「風の家」 より ～

だんだんと日が短くなり、夜明けが遅くなってきました。朝、船の迎えに行くと、夏の頃とは違い、まだ暗い中での迎えの季節になりました。冬が近づいてきていることを、そんなことから感じています。

今週「風の家」では、ボランティアとして支えていただいているみなさんと「お茶会」を行いました。総勢30名以上のみなさんがお集まりになり、ゆっくりとお茶をのみながらお話をしました。どうしても用事があって来られない方からは手作りのお菓子もいただき、みんなで楽しいひとときを過ごしました。





その中で、予てからお誘いをいただいていた、11月12日に行われる「三宅島合同音楽会」に「風の家」に関わるみなさんと、東京からボランティアとして島の中で活動してきた幾人かと一緒に参加をしようということになりました。そこで、みんなで話し合い、3曲の合唱と島節を歌うことに決めました。曲選びをしながら自然と練習が始まり、何回もみんなで歌いました。しかし、本番に向けてはもっと練習をしなければと、11月1日・8日・11日の3日間を「練習会」として設けました。「練習会」を通じて、

より多くの方々との交流の機会となればと思っています。

「お茶会」に来ることができなかったみなさんにも参加をしていただき、みんなで元気に参加をしましょう！と、みんなはりきっています。

今日10月28日には、三宅小学校の体育館で「荒馬座」の公演がありみんなで出かけました。公演はとても素晴らしくみんな心から楽しみました。最後には、島の子供たちによる太鼓の演奏も飛び出し、たくさんの元気をもらいました。その帰り道、間もなく11月だというのにポカポカとした穏やかな陽気の中、伊豆岬灯台まで足を伸ばし、そこでお茶をのんだりおやつを食べながら、ベタ凧の海とすぐそこに見える雄山を眺めて、のんびりと過ごしました。

「風の家」では、「風の家」に来られるすべてのみなさんの中で、お互いがやさしく支えあいながら、ゆったりとした楽しい時間を過ごしています。

一緒にお茶を飲んだり、ゆっくり過ごしませんか？  
どうぞお気軽にお立ち寄りくださいね。

### みやけじま<風の家>

〒100-1212 三宅村阿古 532-1 TEL 04994-5-1470 FAX 04994-5-1471

### 三宅島自然ふれあいセンター アカコッコ館より

三宅島では秋の渡りが始まりました。アカコッコ館ではフィールド整備の一環として、『2005年アカコッコ館ボランティアワークキャンプ』を開催し、2000年噴火の避難中に使えなくなった自然観察路をみんなの力で復旧するため、島外からのボランティアを募集しています。また、島民の方々にもぜひ加わっていただきたいと思っています。詳しくは、アカコッコ館までお問合せください。日程：2005年11月19日(土)～22日(火)

#### 【10月のイベント情報】

#### 坪田林道・巨木ウォッチング

坪田林道は、火山ガスの影響をあまり受けずに、森が比較的良好な状態で残っています。数百年三宅島で生き抜いているスダジイの巨木を中心に観察します。

日時：10月30日(日) 9:30～12:00

集合場所：アカコッコ館駐車場

お問合せ・お申し込みは、三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館まで

TEL：04994-6-0410